

# 林いさお通信

ピカイち!!のまちづくり



No. 93  
討議資料

今年の10大ニュース

林いさお後援会 平成24年12月



政策・計画部門の強化を図るために、「政策秘書室」を「政策推進室」と「秘書広報室」に分けます。機構改革は25年度4月からです。

## 4000名を超える要望書 上富拠点地域駐車場用地は?

上富拠点地域の駐車場用地取得については、3月議会で債務負担行為として議会の可決をいただいでいました。議会からは、用地購入(約100坪)にあたって付帯決議(議会の要望で法的拘束力はない。①相手の提示額のみで取引はしない。価格設定根拠を事前に議会に報告。②大型観光バスは、安全確保ができるまでは当該地に駐車しない。③住民に理解を得るための将来ビジョンを明確化にし、予算執行する前に説明する。の3点。)が付議されました。

6月議会で、町執行部は、法的拘束力はないとしても議会の尊重し、それら条件をクリアさせ、補正で用地取得費を提案しました。一部議員より修正動議が提出され過半数を獲得し削除。しかし、町執行部には提案者の説明も答弁も理解できるものではありませんでした。

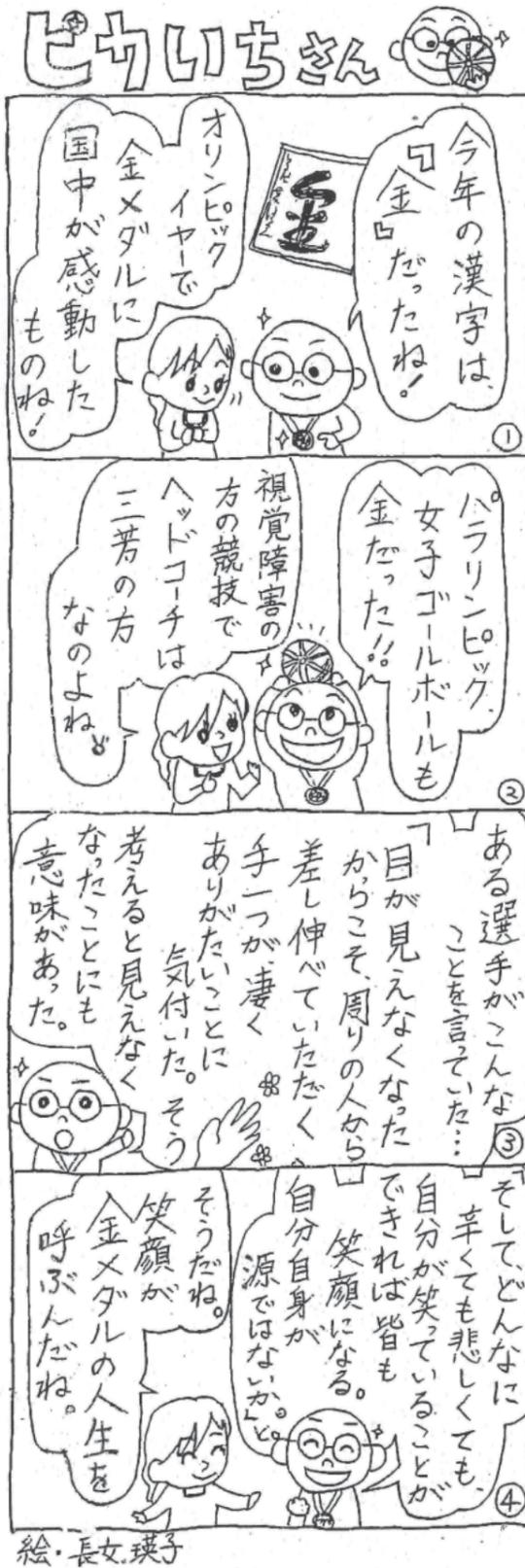
が考慮されなかったようです。これらを受けて今回は、上富を考える会、上富1、2、3区区長と同じく3農家組合長、上富小学校PTA会長他4PTA会長、三芳町少年野球連盟等から4000名を超える「農業センター及び旧島田住宅の駐車場を増設し、子どもたちの安全確保を求める要望書」、他賛否両論の5本の要望書が提出されました。

調査することになりました。(委員は、菊地、抜井、井田議員(会派は三芳未来)、岩城、小松議員(公明)、杉本、吉村議員(共産)、石田議員(三芳維新)です。)広く住民の皆さんのご意見をお聞きし、町の重要事項を決めていくことはよいことだと考えます。住民の安全と福祉の増進を優先した判断を期待します。

### 林いさお町政報告会

マラエスト検証、質詞交換会  
1月20日(日)  
午後2時半  
「ピンスミよし」

※参加自由、質詞交換会の  
会費1000円



★林いさお後援会事務所  
電話 049-259-2228  
FAX 049-258-0968  
〒354-0045 三芳町上富1003  
林いさお  
オフィシャルウェブサイト  
<http://www.isao.bz/>

## 第7回議定例会開催

12月議会は、12月2日から14日までの会期で開催されました。本会議では、三芳町コンプライアンス条例、三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例、平成24年度三芳町一般会計等の補正予算他12件の議案が上程され、補正予算の一部修正を除き、審議の結果すべて原案通り可決されました。

### ★主な条例等

#### ●三芳町コンプライアンス条例

この条例の目的は、職員が高い倫理観を持って創造的かつ主体的に職務を遂行するにあたって町のコンプライアンス体制に関し必要な事項を定めたものです。職員の公平かつ公正な職務の遂行を確保するために必要な措置を講じ、住民に信頼される町政を確立することを目的としています。平成25年4月1日施行(一部条項を除く)。

#### ●三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

厳しい財政状況にある国民健康保険特別会計の健全化を図るため、国保運営協議会に諮問し中低所得者の負担増にも配慮して賦課限度額の見直しを行いました。医療分41万円を48万円に、支援分11万円を12万円に、介護分7万円を9万円に改正。現在の59万円から69万円になります(国は77万円)。

#### ●課室設置条例の一部を改正する条例

政策・計画部門の強化を図るために、「政策秘書室」を「政策推進室」と「秘書広報室」に分けます。機構改革は25年度4月からです。

### ★主な補正予算

- 一般会計補正予算第6号は、歳入歳出の総額にそれぞれ4億5103万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ123億5515万8千円としました。(なお、開会前に補正第5号で、衆議院選挙等に係る経費として1308万7千円を追加し専決処分しています。)
- 財政白書印刷に係る経費 525千円
- 在宅福祉支援事業(救急医療情報キット配布、2500個) 911千円
- 情報支援機iPad(障害者福祉費) 75千円
- 児童虐待防止冊子「子育て、深呼吸」 88千円
- 東中学校バリアフリー改修工事設計業務、並びに改修工事 5985千円
- 富士塚公園簡易型トイレ新設 1000千円
- 上富地域拠点施設用地購入費は6本の要望書の提出がなされ、特別委員会を設置し調査することになり、補正から省かれました。